

ギャラリー恵風

ニュースレター

2011.12



晩秋の候、みなさまには益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は何かとお世話になり誠にありがとうございます。今年も残すところ1ヶ月となり、最後の展覧会のご案内をさせていただきます。

6日から11日まで1階は岡本匡史展、2階は西澤康子展です。岡本さんは3回目の個展、混沌たる自己の内面を見つめ、描く行為で自己の存在を確かめているかのようです。西澤さんは、水族館に通い、魚たちの自由さにあこがれ、新し世界を発見しようとしています。二人に温かいエールをお願いします。

13日から25日、1階では小池一範展、2階では漆の飾り展です。小池さんは大学で後進の指導に励まれる一方、創画会会員として活躍されています。今回は最近始められた作陶の作品も発表されます。クリスマスに個展、何が飛び出すか楽しみです。漆の飾りは昨年と同じく安東智香さん・栗本夏樹さん・佐々木友恵さんの三人展です。古代から漆は使われ、様々な用途として受け継がれて来ましたが、近年、若い世代により素材の可能性がどんどん広がってきました。今回はどのような新しい挑戦を見せてくれるでしょうか。

是非、ご高覧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

作品には作家の人生観や生きざまが現れます。アートは現在を生きる様々な人生の人模様かと思えます。今年も数多くの邂逅がありました。ギャラリーは、人と人、作品と人を結びつけ出会いをつくる場。そんな役目を果たしているかどうか分かりませんが創作の息吹きを間近で感じ、微力ながらそこに立ち会い仕事をさせていただけることを誇りに思い、幸福を感じます。そんなささやかな幸せを大切にしたいです。

みなさま、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

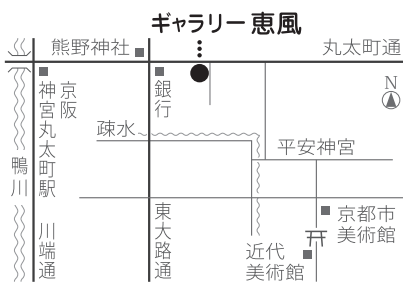
敬具 野村恵子

今後のスケジュール

※ 12/26 ~ 1/16 冬季休廊させていただきます

<1F ギャラリー>	1/17 ~ 1/29	上岡真志 展
	1/31 ~ 2/12	櫻井晨正 展
<2F ギャラリー>	1/17 ~ 1/29	花岡伸宏 展
	1/31 ~ 2/5	贈 展

アクセス



市バス 熊野神社前 下車すぐ・京阪神宮丸太町駅より徒歩5分・京都市美術館より徒歩7分
OPEN: 12:00~19:00 (最終日 18:00 まで)
月曜休廊

発行：ギャラリー恵風

発行日：2011.11.20

〒606-8392

京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側

TEL:075-771-1011 FAX:075-771-0358

E-mail : g-keifu@hotmail.co.jp

URL:http://keifu.blog86.fc2.com

1F

12月6日(火) - 12月11日(日)

岡本 匡史 展

キャンバスと絵の具と筆を使って、絵を描き始める。でも、できることなら絵ではないものができて欲しいと願うが、「私」が邪魔をしてなかなかそうはいかない。モチーフを見て描く事、見ずに描くこと、どちらにもそのチャンスがある気がする。ヒントは、「私」をうまく殺すこと。 今回の個展で、きれいさっぱり始末できればと思う(岡本)

岡本 匡史 OKAMOTO Masashi
2008 京都造形芸術大学 洋画コース 卒業
個展
2010 ギャラリー恵風
2011 ギャラリー恵風(2月)

12月13日(火) - 12月25日(日) ※12/19(月)休廊

小池一範 展

The Christmas Song

恵風のすぐ隣にある路地に、30年近く通っているYAMATOYAがあります。今では少なくなったジャズ喫茶ですが、近年、「とどく」の連作もそこで生まれました。クリスマスに、そんな場所での展覧会です。

♪ And so I'm offering this simple phrase
To kids from one to ninety-two
Although it's been said many times, many ways
Merry Christmas to you ♪
(小池)

小池 一範 KOIKE Kazunori
1962 京都生まれ
1988 京都市立芸術大学大学院修了
1993 個展(カギムラ画廊/京都 '96'01'09)
2000 個展(花岡画廊/神戸)
2002 個展(ギャラリー戸村/東京)
2004 京都市芸術新人賞
2009 東方岩彩画展(中国 上海)
2010 日本画をつなぐ 130th Series (@KCUA / 京都 他)
2011 敦煌意象-中日岩彩画展(中国 敦煌)
現在 京都市立芸術大学 准教授・創画会会員

2F

12月6日(火) - 12月11日(日)

西澤 康子 展

～浮遊するもの～

水族館が好きだ。水中をまるで飛んでいるかのように、ゆらゆらとたゆたう魚たち。地上から解放されたその姿に私は自由さを感じ、あこがれる。そしてやがて自身も海の中に潜り始めた。美しく、時におそろしくもある海。そこで波にゆられながら目にした記憶の断片を拾い集め、つなぎ合わせて画面に刻んでゆきたい。(西澤)

西澤康子 NISHIZAWA Yasuko
1985年 埼玉県生まれ
2009年 「2009京展」 入選

京都嵯峨芸術大学 芸術学部 造形学科
日本画専攻 卒業

2010年 「2010京展」 入選
「第21回臥龍桜日本画大賞展」 入選
2011年 「Tジョイ京都 × 京都造形芸術大学大学院生」
(Tジョイ京都/京都)
「第22回臥龍桜日本画大賞展」 入選
「第26回国民文化祭・京都2011美術展
日本画部門」 入選
「十一の海 -キョウトノ ニホンガト ヤキ
モノ 2011-」(SPACE NIO/東京)
現在 京都造形芸術大学 大学院 芸術研究科 芸術表現
専攻 在籍

12月13日(火) - 12月25日(日) ※12/19(月)休廊

漆の飾り 展

安東智香 栗本夏樹 佐々木友恵

近年、漆による新しい表現が注目を集めています。国内のみならず海外でも漆の新しいかたちが認知されはじめ展覧会も開催されるようになりました。漆の飾り展も3回目となりました。今回はそれぞれの取り組みの純度を高めて表現としてパワーアップを目指したいと思います。京都発の新しい漆の表現をお楽しみ下さい。(栗本)

■安東智香 Chika Ando
2010 京都市立芸術大学大学院修士課程漆工専攻修了
個展
2008 GALLERY はねうさぎ/京都
2009 ギャラリー恵風/京都
2010 GALLERY301/神戸('11)
受賞
2008 日本漆工協会漆工奨学賞
2010 伊丹国際クラフト展 グッドマテリアル賞
2011 第25回京都芸術祭 国際交流総合展 京都府国際センター賞
現在 京都市立芸術大学大学院博士課程漆工領域 在籍

■栗本夏樹 KURIMOTO Natsuki

2005 個展-漆・いのちの再生・Innovation-
(ワコール銀座アートスペース, 東京)
2008 個展-漆・生命の再生 2008-
(高島屋美術画廊, 東京/京都)
2009 個展-聴竹居との出会い-(聴竹居, 京都)
DOMANI・明日展 2009(国立新美術館, 東京)
2010 個展-紙の器-(楓ギャラリー, 大阪)
個展-異文化との出会い-(アート○美空間 Saga, 神戸)
個展-装飾するかたち-(アートスペース感, 京都)
2011 漆展-新しい漆のかたち-(伊丹市立芸センター, 兵庫)
個展-新しい漆のかたち-(ギャラリー石堀小路和田, 京都)
現在 京都市立芸術大学 漆工研究室 准教授

■佐々木友恵 SASAKI Tomoe
1983年生まれ
2007 京都市立芸術大学美術学部 漆工専攻卒業
2009 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 漆工専攻修了
個展
2006 Dancing brain / 京都市立芸術大学小ギャラリー
2009 Watashinoarika / 同時代ギャラリー 京都
2010 ささきともえドローイング ooze / 同時代ギャラリー
京都 | ooze / 同時代ギャラリー 京都
2011 crossing×clothing / ギャラリー恵風